



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

COPY

1984. 2. 15

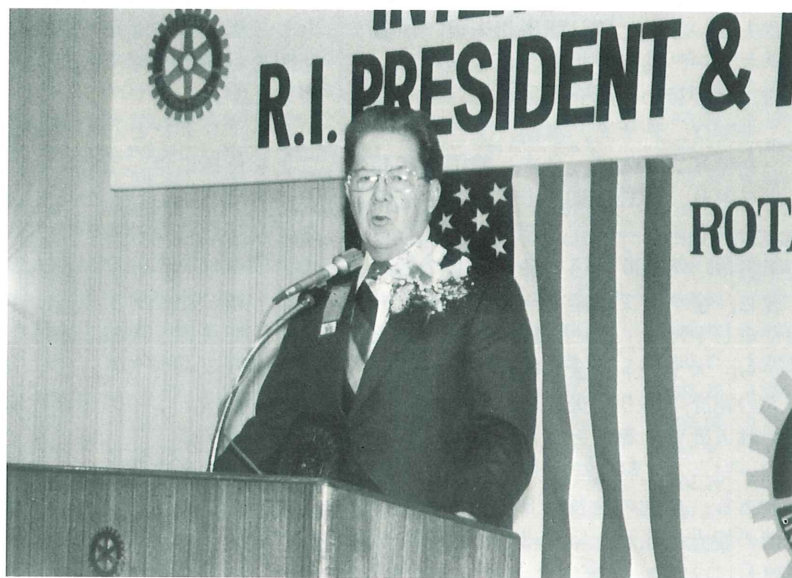
9

To Club Presidents and Secretaries of DISTRICT 260

**Share Rotary—
Serve People**

みんなにロータリーを—
みんなに奉仕を

W.E.スケルトンR.I.会長ご夫妻を迎え、名古屋にて
アジア地区第3ゾーン、インターシティ・ミーティングを開催



ウィリアム・E・スケルトンR.I.会長ご夫妻は、末永R.I.理事ご夫妻、菅野R.I.理事ご夫妻、玉村R.I.委員を東京より同行され、予定通り1月24日11時27分にひかり95号で名古屋駅に到着、直ちにミーティング会場である名古屋観光ホテルに向われ、ホテルにおいて約1時間、名古屋

R.C.60周年を記念してのインタビュー、お茶の接待などを受けられた後、13:30より名古屋R.C.ホストにより開催されたインターシティ・ミーティング（出席者196名、内51名夫人）に出席されました。

事務所 〒390 松本市中央1-9-18(松本商工会館内) TEL (0263) 36-6588

ガバナー 奥澤俊一

羽織、袴の和服姿で登壇した吉田ソングリーダーによる「R-O-T-A-R-Y」斉唱に続いて名古屋R.C.高橋会長より「名古屋R.C.は来年、創立60周年を迎えるが、この60年の間にR.I.の現会長を名古屋へお迎えするのは今回がはじめてで、誠に記念すべき行事であり、この行事のお世話をさせて頂くことを心から喜び、且つ光栄に存ずる。本日のミーティングは、アジア地区第3ゾーン（九州を除く）のガバナー、パスト・ガバナー、ガバナー・ノミニエの方々、第260地区の分区代理、役員、委員の方々、尾張第一分区の会長、幹事、及び名古屋R.C.の理事、役員、その他有志の方々をお招きして行われた」旨の開会挨拶があり、乾盃は大隈直前ガバナーのご発声で行われました。

華麗なピアノ演奏をバックに聞きながらの食事の間、会長ご夫妻には、地区内最長老の会員であって相変らずお元気な名古屋北R.C.の黒田忠譲翁（明治19年3月生、間もなく満98才）との交歓のひと時をもたれました。

食事の後、奥澤ガバナーより、末永、菅野両R.I.理事ご夫妻、原田元R.I.理事ご夫妻、伊藤R.I.理事ノミニエ、通訳を担当される玉村R.I.アジア地域諮問委員のご紹介に続いて「スケルトン会長ご夫妻は、カナダ、米国、ブラジル、フィリピンを廻り、この度、日本、韓国を訪問する為に来日され、昨日は東京でアジア地区第1ゾーンの会員とのミーティングをもたれた。本日のご来名は、第260地区の会員として極めて光栄に存じ、全クラブ、全ロータリアンをあげて歓迎を申し上げる」との挨拶があり、末永R.I.理事から、スケルトン会長紹介に引続いてペギー夫人の紹介に移り「夫人は、23年間バージニア州で成人教育を専門とする仕事についておられ、バージニア工科大学で助教授もつとめられた方である。今回の会長来日は公式訪問なので、一切の観光は入れないでほしい。専らロ

ータリーの為に奉仕したいと言われており、来日以来日本のロータリーの発展の為にのみ時間をさいておられ、深甚な敬意と謝意を表する次第」との紹介をされました。

スケルトン会長アドレス概要 玉村委員通訳

多くの友人と再会し、新しく多くの友人をつくることができ大変欣快に存じます。この会を準備、開催してくれたことに對し、名古屋R.C.に感謝すると共に、地区ガバナーの歓迎の言葉に感動しております。

大切なことは、ロータリアンは全部有志の人達であるということです。それが為に、強制することができません。何事かを成そうとすれば、有志の人達を動機づけてゆく以外にありません。今日、会場にはリーダーの方々が集まっております。皆様は、目標を皆様方の指導力によって達成し得るのです。

私は幸いなことに、日本人の会長のもとでお手伝いすることを許されました。東ヶ崎会長の年度には理事、向笠会長の時には会長エレクトとして務めることができました。此の度の日本訪問を可能にしてくれた末永、菅野両理事に感謝します。

ロータリアンとして大切なことと考えていることを皆様に申し上げたい。年度のテーマは一つの方向を示したのですが、これは実践されなければならないものであります。ロータリーの力は、ロータリアン個人個人に内在しており、皆が一緒に仕事をすることによって、この力を集合して目標を達成しようとしているのであり、これが我々の力であって、「皆にロータリーを」というのは、この力を奉仕に用いようというのであります。

奉仕活動を充実させ、より多くの奉仕をしようとするれば、より多くの源資を必要とします。その源資とは、それは有力な会員であって、そ



名古屋駅到着のスケルトン会長ご夫妻



開会のあいさつをされる高橋名古屋R.C.会長

の為により多くの会員を求めようと呼びかけているのです。出来れば倍加したい。それにより奉仕活動はより有効になります。ロータリーの会員は、この1月に93万1千人に達しました。会員一人一人が、未だ会員でない立派な一人を推薦すれば、たちまち倍増いたします。それぞれの会員が、立派な友人を一人も持っていないとは信じられないことであります。

皆様のロータリー財団に対しての大きな貢献と寄与に感謝します。世界各国を廻ってみて考えることは、我々の奉仕が如何なる効果、影響を与えているか、ということです。財団への寄付は、世の中を良くしたいという信念に基づく投資であって、各国を廻ってみて言えることは、皆様方の投資は、十分な配当として報いられているということです。日本の皆様の奉仕活動はよく知っているつもりですが、特にお礼申し上げたいのは、フィリピンに対する援助についてです。フィリピン青年に対しての職業教育や小児マヒ、天然痘の予防注射などに大きな寄与をしてくれました。財団への寄付により、本年度奨学生は1,154名に達し、G.S.E.の参加者の750名を可能にしました。若い奨学生を派遣するということは、長期的にみて、我々が目標としている世界平和、国際理解に大きな力になると思います。これらの人が成長して、国々の間に大きな友情の絆をきづくものと思います。こうした絆が多数できれば、世界が直面している紛争、破壊といったものはなくなり、話し合いによる問題解決、信頼に基づく解決、即ち平和の実現に一步近づくものとなるのではないのでしょうか。短期的には、世界中に多くの人々が、その日の生活、その日の生存の為に、食糧、医療、住宅などで苦しんでいます。それに対するお手伝いとしては、3H計画を通して有効に行われております。こうして長期的、短期的な活動が展開されているのです。



黒田翁（98才）と交歓をされるスケルトン夫人

私が特に喜ばしいと思うことは、日本全般に亘って、ガバナー、会長方の格別の努力により、会長賞プログラムが着々と進められており、大変成績がよろしいということであります。ご報告すべきこととして、1月1日現在、新クラブの結成は前年比3割上廻っており、財団への寄付は、前半期に去年同期比8%の増加を見ております。ということは、我々にとり奉仕をする為の源資がより多くできたということです。

報告すべきもう一つのことは、我々は本年、R.I.のマネジメントということに気がつかっていることであって、理事会で慎重に検討していますが、これにより皆様方の地区、クラブにも好ましい影響がでてくるものと思います。最初に取り組んだのは手続要覧の改訂であり、白ページを45%削り使い易くしました。私は、本部職員に対し、よりよく仕事、生産性を上げるように絶えず説いております。何故ならば、本部でつかうおカネは、一銭といえどもロータリアンのポケットから出ていないものはないからであります。経費の節減は、常に心懸けねばならない問題と考えます。ただ口で唱えているだけではないことを示す為に、7月1日に会長事務所から一人の人間を削減しました。ピグマン事務総長も、非常に協力的であり、有効に手段を講じております。長期予算を見通した感じでは、今年から少なくとも3年間は人頭分担金を上げる理由はなくなるものと思います。3年後の86年の規定審議会に人頭分担金の値上げをしなくともよいようにもってゆきたいと考えています。同時に、地区、クラブにおいても、同様の精神で経費を節減して頂き、ロータリアンである為の費用が今以上大きくならないように努力して下さい。経費の節減に気がつかうことは、特に我々が求めている若い会員の負担が大きくなりにくいようにしたいからであります。

ロータリーは、力強い組織です。しかも活動

DENT & MRS. WILLIAM



歓迎のあいさつをされる奥澤ガバナー

的であり、私は誇らしく感じます。この気持ちをお伝えしたいと思います。ご夫人方はロータリーにとり非常に大切にされます。皆様方のご貢献に関し、夫人方にお礼申し上げたいのですが、私よりはペギーを登壇させてご挨拶申し上げます。

INTERCITY MEETING WELCOMING PRESIDENT & MRS WILLIAM E.



ペギー夫人挨拶

会場のご夫人方に御礼申し上げます。今日はようこそおいで下さいました。恐らく、今日は私共にとり、名古屋に着いてからの皆様方の心暖まるご接待で、特に思い出深い一日になると思います。

ご夫人方に申し上げたく存じますが、最善、最大のご援助を皆様方のご主人に賜りたく、奥様方のご援助があれば、ロータリーにおけるお仕事をよりよくご主人方がおできになります。クラブのレベルにおいても、地区のレベルにおいても、いろいろな奉仕計画がありますが、多くの場合、ご夫人の参加、協同ということが大きな意味をもちます。何故なら、物事を二つの

手でやるよりも、四つの手でなした方がよりよいからです。

特に国際的な奉仕計画などでは、ご夫人方の役割は非常に大きくなります。例えば青少年交換、留学生などの面倒を実際にみるのは主婦であります。学生にとっては、主婦の方が自分の母親代りをなさる訳で、如何に奥様方のご貢献が大きき、影響が大きいかが分ります。できれば、できるだけ多くの方々が、外国からの若い方を預って頂きたいと思います。それによって、他国の生活の仕方とか考え方などがよく判り、理解への大きな道だと考えます。

奥様方はできる限り、ロータリアンであるご主人方のお手伝いをして頂き度い。私が主人のロータリーの活動を手伝うときにもっている気持は、自分のできる事が如何にささやかなものであっても、ロータリーが目標とする世界理解の一助になるであろうということなのです。

ご静聴ありがとうございました。

再び、スケルトン会長より

1978年の75周年記念の際に玉村氏とお会いしたわけですが、再びこの日本で会うことができ、大変私共の助けとなってくれたことについて、最後に感謝したいと思います。

続いて、九州地区を除く第3ゾーンを代表して奥澤ガバナーよりスケルトン会長ご夫妻に記念品の贈呈があり、名古屋R.C.楠副会長の閉会の言葉をもってインターシティ・ミーティングを滞りなく終了。スケルトン会長ご夫妻には、多大の感銘を残して、16:19発ひかり19号で東京へと向かわれました。(文責：百瀬)



スケルトン会長へ記念品贈呈(左は玉村委員)



「蛍の光」で別れを惜しむ……

ローターアクトクラブ地区大会への出席のお願い

来る4月29日、R.A.C.地区大会が松本市で開催されます。R.A.C.未提唱のクラブでも青少年

委員長のできるだけの出席をご予定下さるようお願い申し上げます。(月信4号6頁参照)



R. I. 事 務 総 長 書 翰 抜 粋

(1984-1-19付)

ハーバート A. ピグマン

後半期も只管進展のみ

408名の地区ガバナー及び20,400名を越えるクラブ会長にとって、本年度もいよいよ後半期に入りましたが、ロータリーが「健全な成長」を続けていることは誠に喜びにたえません。——本年度前半期のロータリー財団に対する寄付金額は、昨年と同時期を8%上回っています。更に、前半期のポール・ハリス・フェローの数は26%、また準フェローの数は54.5%上昇いたしました。——地区ガバナーの報告によりますと、世界中を通じほとんどの地区がその公式訪問を完了されましたが、次項の通り、会長賞の目標に対する関心が高まっています。

フィリピンのガバナーに初の会長賞

ビル会長の目標は、全ての地区ガバナーが受賞資格を獲得されることです。貴地区の進展の様子は如何でしょうか？ 貴殿の任期にはまだ5ヶ月が残っています。目標を達成するには十分な期間です。

ロータリー財団通知事項

ロータリー財団は1984-85年度奨学金870口、計上額990万ドルを65カ国からの学生に授与いたしました。——1985-86年度奨学金申請書のクラブによる受理締切日は1984年3月1日となっています。候補者の審査は速やかに行ない、確

認された申請書を4月1日までに地区ガバナーに提出するようクラブへご注意願います。——ポール・ハリス認証数は大幅な上昇を示しています。1983年7月1日～12月31日を通じ、ポール・ハリス・フェロー及び準フェローの数は、1982年度の同期の数4,353及び6,253に比べ、5,496及び9,668と著しい増加を見ております。

3-Hポリオ予防接種

2005年(ロータリーの創立100周年)までにポリオの追放を計ろうとするロータリーの努力の一環として、財団の3-Hプログラムは、フィリピン他7カ国における予防接種運動に資金を提供しています。

クラブへのメッセージ

中央事務局宛に、会長あるいは幹事の変更を通知されないクラブが多くあります。新しい役員の氏名及び住所はクラブにより速やかに地区ガバナー及び中央事務局の両者に通知されなければなりません。このメッセージを貴地区内の各クラブへご伝達願います。

新ローターアクト及び国際奉仕のスライドセット

月信5号5頁、月信6号5頁に既報。

「RIニュース(第6号)」及び「クラブ 会報編集者への情報」のご利用を

各クラブ宛に、どちらも2月-3月号が送られました。特に下記項目にご留意願います。

- 雑誌月間を遵守する計画を立てよう。
- 会費増額の理由
- クラブと職業奉仕
- 提唱しよう、インターアクト／ローターアクト
- 直ちに委員長の任命を——次期クラブ会長は3月31日までに、委員会組織案を採択し、クラブ委員会委員長の任命を完了して下さい。

- クラブ相談室
- 事実は……
- 輪を広げよう
- ミダス王の手
- 賢者には一言にして足る

新クラブ定款・細則について

本年1月1日をもって有効になりました、新しいクラブ定款・細則は1月下旬頃各クラブに送付されております。アンダーラインの所が新しく改正された個所ですので、現幹事、次期幹事はご注意の程お願いいたします。

地区ニュース

本年度の第4回地区諮問委員会が、去る1月14日(土)11時半より名鉄グランドホテルにおいて開催されました。

第4回諮問委員会議題

- (1) ガバナー近況報告
 - (2) 1983-84年度地区年次大会報告
 - (3) 1983-84年度意義ある業績賞推薦の件
 - (4) 1983-84年度 I.G.F.アドバイザー委嘱の件
 - (5) 1985-86年度ガバナー・ノミニニー選出に関する件
 - (6) 1984-85年度分区代理選出の件
 - (7) 1984-85年度地区年次大会企画委員委嘱の件
 - (8) R.I. 会長ウィリアムE.スケルトン氏来日に関する件
 - (9) ローターアクトクラブ地区大会援助金の件
 - (10) その他
 - イ)つくば科学万博例会場寄付金の件
 - ロ)ブラジルとの交歓の件
 - ハ)ロータリー財団奨学生オリエンテーションの件
- ニ)1985-86年度地区大会開催地について
- ① 地区大会開催地については、84-85年度は名古屋空港R.C., 85-86年度は三河第一分区, 86-87年度は長野県上田R.C.が予定されているので、87-88年度以後は尾張地区2回、三河地区1回、

長野地区1回の割合で開催することとする。

- ② 地区協議会については、84-85年度は長野県小諸R.C.が予定されているので、85-86年度から尾張地区2回、三河地区1回、長野地区1回の割合で開催することとする。

尾張中央R.C., R.I.加盟承認

昨年末、12月22日に西春日井R.C.をスポンサーとし創立総会を開いて発足した尾張中央R.C.は、1月30日付をもって国際ロータリーに加盟が承認されました。仮クラブ期間は約1ヶ月という短かさで、チャーター伝達式は5月6日に予定されています。

尾張中央ロータリー・クラブ

会 長 青井計佳
幹 事 水上恵一
会員数 31名
例会日 水曜日
例会場 東海銀行西春支店
事務所 愛知県西春日井郡西春町
大字西之保東海1番地
東海銀行西春支店内
電 話 0568-23-4015

(前号7頁での紹介記事で、幹事名を井上とあるのは水上の誤りでした。お詫びして訂正いたします。)

米山奨学会特別寄付報告

日付	クラブ名	個人 人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人 人数	寄付金額	日付	クラブ名	個人 人数	寄付金額
11/25	岩 倉	1名	30,000円	12/14	豊 橋 北		4,000円	12/31	小 諸	22名	700,000円
26	中 野		237,000円	15	東 海	2名	600,000円	31	西 尾	13名	1,540,000円
12/3	蒲 郡		210,000円	20	春 日 井	6名	780,000円	31	豊 田 東	1名	270,000円
3	名古屋瑞穂	1名	300,000円	20	春 日 井		205,000円	1/7-24	岡 崎 東		14,858円
5	飯 島	1名	100,000円	20	岡 崎 崎	2名	20,000円	1/10	松 本	9名	730,000円
5	渥 美	1名	50,000円	21	名古屋名東	1名	150,000円	10	上 田 東		13,250円
5	岡 崎	1名	40,000円	23	一 宮 北		73,000円	11	名古屋名東	1名	200,000円
6	岡 崎 東	1名	10,000円	23	刈 谷 北	3名	700,000円	13	岡 崎 崎	1名	10,000円
12	刈 谷	3名	700,000円	23	小 牧	19名	1,080,000円	21	上 田		15,250円
12	豊 川	1名	30,000円	24	春 日 井	1名	300,000円	23	西 尾	8名	160,000円
13	岡 崎 崎	1名	10,000円	26	上 田 東	3名	90,000円	24	名古屋南	6名	60,000円
14	箕 輪		150,000円	27	名古屋空港	3名	720,000円	24	岡 崎 崎	1名	10,000円
14	尾 張 旭	1名	300,000円	28	岡 崎 南		50,000円	24	岡 崎 東	1名	30,000円
14	尾 張 旭		53,000円	28	豊 橋 北	1名	50,000円	28	南 佐 久		88,000円
14	瀬 戸 北		31,800円	30	刈 谷	2名	200,000円	31	伊 那		300,000円
								計			11,415,158円

本年度「意義ある業績賞」高浜R.C.に決定

去る1月14日、意義ある業績賞選考委員会(委員長大隈P.G.)において、本年度の賞につき審査の結果、高浜R.C.の昭和45年より長年にわたる交換学生の派遣並びに受入れの実施と地域社会への国際理解と親善に尽してきた業績は賞に該当するものと決定、地区諮問委員会の承認をえて国際ロータリーに申請しましたところ、このたび受賞決定の連絡がありました。高浜R.C.の長年にわたる活動に深甚の敬意を払い、心よりお祝い申し上げます。

1984年交換学生交歓オリエンテーション開催



2月4～6日の2泊3日の日程で、表題のオリエンテーションが木曽R.C.のホストにより、木曽駒高原において開催されました。

当日は、奥澤ガバナーをはじめ、加藤青少年交換委員長ほか委員、来日中の学生(オーストラリア、カナダ、アメリカ)15名、本年度派遣学生19名、帰国学生6名、特別参加者3名、合せて50名の方々が参加。来日学生には日本生活の説明やアドバイスをし、学生達からは希望や感想を聞いて今後の参加とすることができ、また、派遣学生に対しては交換留学の目的や趣旨を説明し、帰国学生の経験談を交えながら、留学中の注意やアドバイスをして実のあるオリエンテーションを行うことができました。

交歓会としては、受け入れ校の木曽山林高校の先生方、木曽R.C.の会員及び家族の方々100名による歓迎晩さん会を皮切りに、来日学生達のスライド映写によるお国自慢や、昼はスケート、ボーリング、餅つき、そして夜はダンス・パーティと、盛り沢山のスケジュールを企画、実行された木曽R.C.の皆さん方に感謝しながら予定の日程を楽しく消化して散会しました。

(地区委員 清水記)

1984-85年度第260地区区分代理決まる

(敬称略)

分 区	分区分野氏名	所属クラブ	住 所・勤 務・電 話
尾張第一	宮本 邦蔵	名古屋西	自宅：名古屋市昭和区明月町1-19 052-841-8008 勤務：宮本柳社長 052-541-8351
東 尾 張	山田 久雄	大 山	自宅：大山市西余坂町 0568-61-0220 勤務：(株)大橋屋商店社長 0568-61-0220
西 尾 張	児玉 秀雄	津 島	自宅：津島市西愛宕町2-200 0567-26-5662 勤務：児玉毛織(株)社長 0567-26-5161
三河第一	三高 宏	奥 三 河	自宅：北設楽郡東栄町本郷字南万場81 05367-6-0019 勤務：中部採石工業(株)社長 0532-52-0288
三河第二	宇野 俊夫	岡 崎 東	自宅：岡崎市柴町4-137 0564-23-8023 勤務：(株)宇野商店代表取締役 0564-21-1571
東 北 信	荻原 雅	小 諸	自宅：小諸市菱野 02672-2-0077 勤務：(株)薬師館代表取締役 02672-2-0077
南信第一	池上 真通	松 本 南	自宅：松本市清3-4-13 0263-26-0111 勤務：松興証券(株)相談役 0263-33-6150
南信第二	加藤 徳夫	飯 田	自宅：飯田市上郷町下黒田135 0265-24-0577 勤務：加藤胃腸病院々長 0265-22-1964

次年度地区年次大会企画委員決まる

去る1月14日(土)開催された第4回地区諮問委員会において、下記の方々に委員を委嘱することが承認されました。

役 名	氏 名	備 考
委 員 長	ガバナー 奥澤 俊一	1984年7月以降 副委員長
副委員長	ガバナーノミニー	1984年7月以降 委員長
委 員	バストガバナー 奥谷 博俊	名古屋R.C.
"	" 北野 幾造	長野R.C.
"	" 加藤直一郎	岡崎南R.C.
"	" 大隈 孝一	名古屋R.C.
"	大会委員長 福田 浩三	名古屋空港R.C.
"	大会幹事 川口 卓男	"
"	前大会委員長 高木 信雄	松本西南R.C.
"	前大会幹事 野村 二郎	"
"	地区幹事 花岡 和雄	松本南R.C.
"	次期地区幹事 出分 龍三	尾張旭R.C.

1984-85年度会長・幹事会開催予定

	月 日	場 所
愛知県	59年4月14日	ホテルキャッスルプラザ
長野県	59年4月11日	松本商工会館6F

地区内クラブの会員数の実態

前号でも触れましたが、お蔭様で当地区の拡大は順調に進んでおり、後半期において長野及び松本で新クラブが誕生する予定でありますので、地区としての目標の5%増強(286名)は可能になるものと期待しております。

ところで、地区内各クラブの会員数の実態はどうなっているか、その内容を調べることににより、今後の増強の参考になりはしないかと考え、次のようなグラフを作ってみました。第1図は横軸にクラブの歴年を、縦軸に会員数をとって両者の相関をみたものです。全体的には上下に相当のバラツキはありますが、年数に従って会員数の増加傾向が読みとれます。それは、創立より10年までのクラブでは平均会員数が44.7名であり(×印)、11～20年で59.6名(×印、以下同様)、21～30年で78.4名、31～35年で85.4名と順次増加している点に現れています。しかし、実際には上下のバラツキがかなりありますので、各年数のグループ別に会員規模をみたのが第1表です。創立より20年迄は会員数40～50名台のクラブが多く、30年迄は70名台が多い結果となっており、全体では40～70名台のクラブが多いことが判ります。これはあくまでも推測ですが、これ以上の規模になると会員相互の親睦が損われる、会場の広さもそろそろ限度だという意見

が出始め、一応拡大にブレーキがかかる為ではないでしょうか。一方、20年以上のクラブを見ますと、70名台のクラブが最も多く50名以下のクラブはありません。通算15年以上の会員であれば、年齢に拘らず自動的にシニア・アクティブ会員となってしまいますので、20年以上となれば相当数のシニア・アクティブ会員の在籍が当り前です。正会員数を維持する限り、年数につれ会員数が自然に増加してくるのは当然の結果であると言えます。

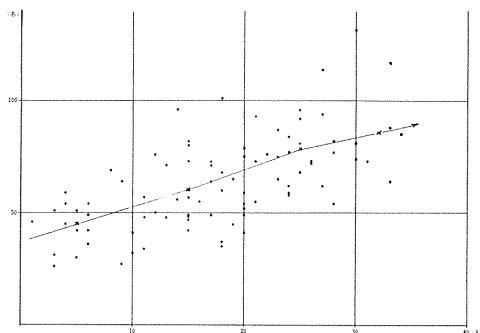
次に、正会員とシニア・アクティブ会員の構成をみたのが第2図、第2表です。これによると、会員数は5年目迄の43.5名から、31～35年85.4名と増加していますが、正会員数では41.9名が48.4名とほぼ横這いとなっています。もし、20年以上のクラブが拡大を停止していたとしたら、正会員数が減少の一途となることは明白です。

以上は当地区の実数値に基いて述べましたが、あくまでも平均値でみた一つの傾向であります。各クラブにおかれては、ご自分のクラブの実態と比較され、今後のクラブ拡大と活性化にご尽力されるよう期待いたします。(奥澤記)

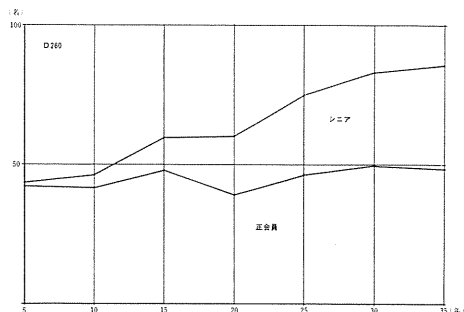
注① 数値はクラブ計画書による。

② 名古屋R.C.は戦前承認のクラブ故この計算には入っていません。

第1図



第2図



第1表

数字はクラブ数

歴年	～10年	11～20	21～30	31～35	合 計
会員数					
20～29 名	2				2
30～39	4	3			7
40～49	6	10			16
50～59	5	8	4		17
60～69	2	4	4	1	11
70～79		7	8	1	16
80～89		2	5	2	9
90～99		1	4		5
100～109		1			1
110～119			1	1	2
120～129					
130～139			1		1
合 計	19	36	27	5	87

第2表

年 次	会 員 数	正 会 員	シ ニ ア	シニア%
30～35年	85.4名	48.4名	37.0名	43.3%
25～29	83.2	49.7	33.5	40.2
20～24	75.0	46.4	28.6	38.1
15～19	59.9	38.9	21.0	35.1
10～14	59.7	48.2	11.5	19.3
5～9	46.0	41.4	4.6	9.9
創立～4	43.5	41.9	1.6	3.7

名古屋西R.C.創立30周年記念式典を挙行

2月9日(木)、名古屋西R.C.は創立30周年記念式典、祝宴をホテル・ナゴヤ・キャッスルにおいて、名古屋市内各クラブ会長、幹事、バスト・ガバナー、田中分区代理、ガバナー、地区幹事、県知事など多数の来賓出席のもとに盛大に挙行され、数々の記念事業の発表及び20年以上皆出席会員表彰が行われました。

本クラブは、昭和28年12月10日に名古屋R.C.をスポンサー・クラブとしてチャーターメンバー27名で発足、今日では150名の会員を有する大クラブに成長、地区内2番目の大世帯ではあっても常に高い出席率を継続しており、昭和41年4月には、名古屋港R.C.を設立、東海R.C.は孫クラブに当たります。今年度前半期において18名増強と会長賞プログラム目標を大中に上廻る地区内最多実績をあげました。

記念式典に先立ち、7月14日物故会員追悼例会、11月2～6日カズン提携のワイキキR.C.を佐藤会長以下会員28名、家族20名が親善訪問を行ない、30周年の記念行事の一環として実施。式典当日の記念事業としては、日本赤十字事業資金として300万円を県知事に贈呈、ロータリー財団へ会員1人当たり30ドル、計4,500ドルを寄贈、また米山奨学会へ30万円寄贈、文集「温故知新」(人生観、職業観、社是等)の発行がなされました。

尾張第一分区で国際奉仕委員長会議を開催

田中尾張第一分区代理からのご連絡によれば、去る1月26日(木)、名古屋都ホテルにおいて、名古屋瑞穂R.C.がホストとなり、分区内19クラブの国際奉仕委員長を集めての会議が開かれたとのことであります。

各クラブの委員長のほか、鮎谷バスト・ガバナー(名古屋)、田中尾張第一分区代理(半田)、下郷地区国際奉仕委員会副委員長(名古屋東南)、赤津地区世界社会奉仕小委員会小委員長(名古屋南)、加藤地区青少年交換委員会小委員長(名古屋北)、浅野地区R財団委員会小委員長(名古屋)、などの方々も出席し、青少年交換の現状、名古屋西R.C.のワイキキR.C.との交流報告、中国よりの留学生に対する援助問題等が討議されました。

人・ことば

未来というのは厄介なもので
たいてい、それを迎える用意のとのわない
うちにやってくる

A. H. G.
R D誌68-2

おめでとう

新ポール・ハリス・フェロー

11月25日	伊藤 務	(渥美)
11月29日	笹野 義春	(名古屋千種)
11月29日	松居 敬二	(名古屋千種)
11月29日	林 淳三	(名古屋千種)
11月29日	名倉 憲郎	(名古屋東)
11月30日	西川 公一	(豊橋北)
12月12日	斉藤 庄司	(長野野)
12月12日	広中 康男	(田原)
12月15日	平沢 時治	(箕輪)
12月15日	市川 治美	(箕輪)
12月15日	小林 高根	(箕輪)
12月15日	荻原 昭	(箕輪)
12月15日	小野 一人	(箕輪)
12月15日	竹村 武	(箕輪)
12月15日	山崎 清一	(箕輪)
12月15日	矢沢 一正	(箕輪)
12月15日	般若 明弘	(箕輪)
12月15日	下島 惇	(木曾)
12月15日	中山 広邦	(常滑)
12月19日	松尾 信資	(名古屋)
12月19日	小嶋 洋一	(東海)
12月22日	大平 文人	(飯田)
12月22日	川村 敏雄	(名古屋和合)
9月5日	釈 治	(名古屋西)

尾張第一分区でR財団委員長会議を開催

名古屋名東R.C.からのご報告によれば、去る11月8日(火)、11月がロータリー財団月間であることに因んで、名古屋名東R.C.がホストとなり、名古屋国際ホテルにおいて、分区内19クラブよりR財団委員長を集めての会議が開催されたとのことであります。

地区の財団関係の方々として鮎谷バスト・ガバナー(名古屋)、田中尾張第一分区代理(半田)、浅野R財団委員会副委員長(名古屋)、鈴木財団増進小委員会小委員長(半田)、小山財団奨学金小委員会小委員長(名古屋和合)、千村財団学友会小委員会小委員長(名古屋西)、下郷国際奉仕委員会副委員長(名古屋東南)、赤津世界社会奉仕小委員会小委員長(名古屋)、河合米山奨学会副委員長(名古屋北)も列席され、鮎谷P.G.の挨拶に続いて地区財団関係の各委員会よりの報告があり、各クラブからは財団状況の報告がなされました。最後に、財団留学生の選考、特に女子学生について問題提起があつて会議を終了しました。

特別の月，特別の日

R.I. 理事会は 2 月を世界理解月間に指定し、各クラブが、世界理解増進に焦点を合せた行事あるいは活動を行うように求めています。さらにまた、ロータリー創始79周年記念日にあたる 2 月23日を「世界理解と平和を祈る日」に指定しております。この意義ある日に、すべてのクラブは世界理解と平和のためにロータリーの行なっている活動を強調する行事を行なうことになっております。その種行事の参考資料としては、「ロータリアン必携」の「国際奉仕」の巻、あるいは「クラブ会長必携」のなかの世界理解月間資料をご参照下さい。（ロータリーの友 2 月号より）

— 後 記 —

インターシティ・ミーティングの記録にあたっては、ホストの名古屋R.C.の皆様のご協力を頂きました。紙上をかり御礼申し上げます。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

1 月17日 富山 紫峰 殿（岡 崎 南）
1 月27日 山田二三雄 殿（名 古 屋 中）
1 月31日 山田 四郎 殿（名古屋名北）
2 月 5 日 笠原 量治 殿（名 古 屋 港）

お 知 ら せ

◎住居表示変更のため、稲沢R.C.の住所は 1 月 14 日以降下記の通りとなりました。

〒492 稲沢市松下 1 丁目 6-1

東海銀行稲沢支店内

◎西春日井R.C.ではクラブ専用電話が設置されました。052-503-4127です。但し、火曜日、木曜日以外は従来通り。

◎東海R.C.の例会場が名称のみ変更されました。

新名称 新日鉄 公園クラブ 2 階

旧名称 新日鉄 健保センター 3 階

地区内クラブ別会員増加数 1984年 1 月末現在

分 区	クラブ名	6 月末比 増減	分 区	クラブ名	6 月末比 増減	分 区	クラブ名	6 月末比 増減	分 区	クラブ名	6 月末比 増減
尾 張 第 一 分 区	半 田	+ 3	分 区	名古屋空港	- 5	三 河 第 二 分 区	安 城	- 1	分 区	上 田 東	+ 3
	半 田 南	+ 3		尾 張 旭	- 1		碧 南	● + 5		13 C	+28
	東 知 多	+ 1		瀬 戸	0		一 色	- 4		茅 野	+ 2
	名 古 屋	● +17		瀬 戸 北	- 1		刈 谷	0		富 士 見	0
	名古屋千種	● + 5		9 C	- 5		西 尾	● + 6		白 馬	- 4
	名古屋東	+ 1	西 尾 張 分 区	あ ま	+ 1		岡 崎	+ 2	南 信 第 一 分 区	木 曾	0
	名古屋北	+ 2		尾 西	+ 2		岡 崎 東	● + 4		松 本	+ 1
	名古屋名北	● + 5		一 宮	+ 4		岡 崎 南	+ 3		松 本 南	+ 3
	名古屋名東	0		一 宮 北	+ 3		高 浜	+ 1		松 本 西	+ 2
	名古屋南	+ 4		稲 沢	- 1		豊 田	- 1		岡 谷	+ 1
	名古屋港	+ 4		西 春 日 井	● - 6		豊 田 東	● + 5		大 塩	+ 2
	名古屋瑞穂	+ 3		津 島	+ 4		豊 田 西	0		塩 尻	- 1
	名古屋守山	+ 2		(尾張中央)	(+31)		12 C	+20		諏 訪	+ 1
	名古屋中	+ 4		7 C	+ 7	東 北 信 分 区	軽 井 沢	- 2	南 信 第 二 分 区	11 C	+ 7
	名古屋西	● +18	三 河 第 一 分 区	渥 美	+ 2		小 丸 子	● + 6		飯 田	+ 1
	名古屋東南	● + 5		蒲 郡	● + 8		南 佐 久	- 3		飯 田 南	● + 5
	名古屋和合	+ 2		奥 三 河	0		長 野 東	● + 6		飯 田 島	● + 3
	東 海	+ 2		新 城	+ 3		長 野 南	● + 7		伊 那 那	+ 3
	常 滑	● + 7		新 田	● + 7		長 野 南	● + 4		駒 ヶ 根	● + 5
	19 C	+88		豊 橋	- 1		中 野	+ 2		松 川	+ 1
東 尾 張	犬 山	+ 2		豊 橋 北	● +11		須 佐 久	+ 2		箕 輪	- 2
	岩 倉	● + 4		豊 橋 南	+ 2		戸 倉 上	● + 4		辰 野	0
	春日井	+ 1		豊 川	● + 5		上 山 田	- 1	計	8 C	+16
	小 牧	- 2		9 C	+37		上 田	+ 2		88 クラ ブ	+198
	江 南	- 3									

●印は、会長賞プログラム目標に到達したもの。尾張中央R.C.は、仮クラブ故に計算外としてあります。尾張中央R.C.設立のため、西春日井R.C.より 9 名、名古屋西R.C.より 1 名移籍しております。

第260地区 ロータリー財団寄付一覧表

1983年12月31日現在（単位U.S.ドル）

クラブ名	会 員 数 (57 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必 要 額	クラブ名	会 員 数 (57 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必 要 額
あ ま	73	5,219.53	55,355.64	7,500	124.83	名古屋瑞穂	57	602.99	8,360.66	1,600	502.74
安 城	70	1,900.00	41,663.43	6,100	541.10	名古屋守山	79	2,185.37	39,573.99	5,100	451.88
渥 美	57	1,085.99	10,349.31	2,000	220.02	名 古 屋 中	97	4,626.54	60,962.42	6,800	284.21
尾 西	53	1,993.95	20,831.87	4,300	404.39	名 古 屋 北	98	3,070.98	90,780.02	9,000	549.78
茅 野	26	0.00	1,522.73	600	135.72	名 古 屋 南	117	1,259.51	60,516.93	5,200	1,153.62
富 士 見	32	33.00	6,783.03	2,200	131.52	名古屋東南	83	3,369.92	70,537.44	8,700	595.11
蒲 郡	69	770.99	15,851.64	2,200	302.22	名古屋和合	72	375.99	29,515.03	4,700	362.16
白 馬	41	283.63	10,732.39	3,200	139.40	名 古 屋 西	144	5,248.95	67,794.75	4,800	492.48
半 田	62	4,144.00	34,681.21	5,400	209.56	中 野	47	47.00	7,124.72	1,300	181.89
半 田 南	44	3,475.00	11,964.08	3,000	341.44	西 春 日 井	70	2,822.15	35,764.14	5,100	529.90
碧 南	70	1,719.93	24,444.74	3,600	484.40	西 尾	70	72.99	30,709.94	4,200	472.50
東 知 多	45	201.26	18,318.52	4,200	442.80	岡 谷	60	0.00	34,202.52	5,500	57.00
一 宮	83	2,148.32	34,705.65	4,000	788.50	岡 崎	89	967.99	59,024.98	7,100	177.11
一 宮 北	75	72.99	30,378.11	4,200	636.75	岡 崎 東	60	1,486.99	29,669.21	5,300	289.80
飯 田	83	158.99	34,768.69	4,800	343.62	岡 崎 南	77	1,248.49	42,733.54	6,000	508.20
飯 田 南	75	511.11	34,895.05	4,900	351.00	奥 三 河	50	51.99	31,521.32	6,300	439.00
飯 島	35	0.00	19,851.10	6,200	347.90	大 町	61	30.00	19,991.30	3,100	162.26
伊 那	82	0.00	30,897.42	4,600	448.54	尾 張 旭	46	48.00	23,555.38	5,300	270.48
稲 沢	51	3,106.74	25,240.19	5,000	495.72	名 古 屋 港	104	2,100.99	57,079.51	5,100	383.76
犬 山	74	2,947.96	41,973.04	5,900	480.26	佐 久	39	359.97	5,694.95	1,800	148.98
一 色	56	272.85	17,598.27	3,300	12.88	瀬 戸	75	2,413.51	35,757.37	5,600	323.25
岩 倉	30	130.00	6,951.23	1,800	257.70	瀬 戸 北	52	51.00	18,792.93	2,900	120.64
刈 谷	83	165.89	35,826.75	4,700	398.40	新 城	48	269.00	12,729.19	2,700	80.64
軽 井 沢	38	1,060.00	19,954.27	5,300	326.80	塩 尻	39	0.00	3,947.92	1,200	37.44
春 日 井	80	200.00	56,205.25	7,300	115.20	諏 訪	61	0.00	25,965.91	4,600	223.87
木 曾	48	2,077.00	23,321.86	4,900	187.68	須 坂	38	42.00	2,609.74	700	86.26
駒 ケ 根	59	0.00	47,874.03	7,900	120.36	田 原	64	100.00	31,183.77	5,200	67.84
小 牧	64	127.99	34,521.92	6,200	523.52	高 浜	44	407.25	18,055.27	4,000	59.40
小 諸	58	0.00	45,260.14	8,300	113.10	辰 野	50	0.00	26,683.62	5,500	12.50
江 南	66	64.99	38,296.92	6,100	354.42	戸倉上山田	41	110.99	7,487.83	1,900	137.35
丸 子	40	61.00	8,692.05	2,400	9.20	東 海	51	82.00	23,938.23	5,100	357.51
松 川	52	0.00	16,551.65	3,600	44.20	常 滑	58	900.00	26,597.53	4,600	369.46
松 本	74	82.99	43,944.42	5,700	65.86	豊 橋	113	1,860.95	66,357.29	6,200	845.24
松 本 南	78	749.93	37,230.13	4,500	640.38	豊 橋 北	98	2,353.97	45,004.52	4,600	147.00
松 本 西 南	48	46.00	21,422.17	4,900	296.64	豊 橋 南	66	467.99	25,895.53	4,100	7.92
南 佐 久	27	27.00	9,714.77	3,500	104.76	豊 川	80	1,509.92	29,512.89	4,400	534.40
箕 輪	29	0.00	9,994.97	3,200	14.79	豊 田	86	1,940.53	36,115.65	4,100	613.18
長 野	92	4,692.99	47,540.73	5,400	683.56	豊 田 東	52	0.00	5,237.25	1,100	161.20
長 野 東	74	0.00	29,631.17	4,300	655.64	豊 田 西	75	0.00	17,470.24	3,000	136.50
長 野 南	32	0.00	5,196.25	1,600	2.88	津 島	71	2,522.95	36,149.02	4,900	7.10
名 古 屋	221	2,709.29	112,578.55	5,100	1,569.10	上 田	57	108.99	28,051.01	5,000	72.39
名古屋空港	66	73.99	24,122.47	4,100	556.38	上 田 東	49	1,069.00	14,161.28	3,500	11.27
名古屋千種	40	5,857.00	14,929.21	3,700	271.20						
名古屋東	96	2,357.99	56,494.70	6,200	248.64						
名古屋名北	50	5,306.00	26,720.92	6,000	17.00						
名古屋名東	54	64.99	11,405.98	2,600	433.08	合 計	5,743	101,688.14	2,650,005.36		

数値はロータリー財団本部の集計資料による。

昭和59年1月度 分區別会員数及び出席率

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	66	96.55	4	65	+1
	半 田 南	46	99.42	4	46	0
	東 知 多	45	94.43	4	46	-1
	名 古 屋	224	95.50	4	224	0
	名古屋千種	52	99.51	4	52	0
	名古屋東	93	100.00	3	96	-3
	名古屋北	98	100.00	4	99	-1
	名古屋名北	56	100.00	4	56	0
	名古屋名東	54	100.00	4	54	0
	名古屋南	118	99.76	4	118	0
	名古屋港	107	99.75	4	108	-1
	名古屋瑞穂	63	99.30	4	64	-1
	名古屋守山	81	98.69	4	82	-1
	名古屋中	98	99.30	3	98	0
	名古屋西	150	97.90	4	150	0
	名古屋東南	85	100.00	4	85	0
	名古屋和合	78	100.00	4	77	+1
	東 海	50	97.54	4	51	-1
	常 滑	63	98.81	4	59	+4
	19C	1,627			1,630	-3
東 尾 張 分 区	犬 山	77	100.00	4	77	0
	岩 倉	34	96.32	4	33	+1
	春 日 井	83	100.00	4	81	+2
	小 牧	63	100.00	4	64	-1
	江 南	62	100.00	4	63	-1
	名古屋空港	63	100.00	3	65	-2
	尾 張 旭	47	98.40	4	47	0
	瀬 戸	76	99.01	4	77	-1
	瀬 戸 北	50	100.00	4	50	0
	9 C	555			557	-2
西 尾 張 分 区	あ ま	74	99.55	3	74	0
	尾 西	55	99.41	3	57	-2
	一 宮	86	99.38	4	88	-2
	一 宮 北	76	99.67	4	76	0
	稲 沢	51	98.99	4	49	+2
	西春日井	64	98.43	4	64	0
	津 島	75	99.62	4	74	+1
	(尾張中央)	(31)	100.00	4	(31)	0
	7 C	481			482	-1
三 河 第 一 分 区	渥 美	59	91.10	4	59	0
	蒲 郡	73	95.85	4	69	+4
	奥 三	52	91.67	3	52	0
	新城	50	96.00	4	49	+1
	新 田	72	97.89	4	70	+2
	豊 橋	116	99.29	4	116	0
	豊 橋 北	105	98.72	4	105	0
	豊 橋 南	70	99.49	3	71	-1
	豊 川	83	97.22	4	79	+4
	9 C	680			670	+10

分 区	クラブ名	会 員 数	出 席 率	例 会 数	前 会 員 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安 城	71	100.00	4	70	+1
	碧 南	73	97.12	4	71	+2
	一 色	48	95.83	4	49	-1
	刈 谷	83	99.08	3	84	-1
	西 尾	79	99.00	4	79	0
	岡 崎	90	99.39	4	90	0
	岡 崎 東	61	97.88	4	59	+2
	岡 崎 南	80	99.05	4	80	0
	高 浜	44	98.87	4	45	-1
	豊 田	86	100.00	4	87	-1
	豊 田 東	60	100.00	4	59	+1
	豊 田 西	73	98.63	3	73	0
	12C	848			846	+2
東 北 信 分 区	軽 井 沢	39	98.25	3	40	-1
	小 諸	60	95.77	4	59	+1
	丸 子	37	90.53	4	38	-1
	南 佐 久	25	85.60	5	25	0
	長 野	94	98.70	5	91	+3
	長 野 東	79	97.40	4	78	+1
	長 野 南	35	90.47	3	31	+4
	中 野	48	94.25	4	48	0
	佐 久	39	96.05	4	35	+4
	須 坂	46	93.00	4	42	+4
	戸倉上山田	37	100.00	4	37	0
	上 田	61	95.33	3	61	0
	上 田 東	53	95.52	4	53	0
	13C	653			638	+15
南 信 第 一 分 区	茅 野	28	87.49	4	28	0
	富 士 見	33	87.87	4	33	0
	白 馬	37	93.92	4	37	0
	木 曾	49	95.82	4	50	-1
	松 本	75	100.00	4	73	+2
	松 本 南	79	100.00	3	79	0
	松 本 西 南	49	94.15	4	49	0
	岡 谷	62	97.58	4	62	0
	大 町	61	92.54	4	61	0
	塩 尻	39	98.08	4	41	-2
	諏 訪	61	95.90	4	63	-2
	11 C	573			576	-3
南 信 第 二 分 区	飯 田	85	100.00	4	87	-2
	飯 田 南	78	100.00	4	78	0
	飯 島	36	99.22	4	36	0
	伊 那	85	99.32	4	86	-1
	駒 ケ 根	65	99.41	3	64	+1
	松 川	52	98.55	4	54	-2
	箕 輪	30	97.50	4	29	+1
	辰 野	49	100.00	4	48	+1
	8 C	480			482	-2
	計 88 クラブ	5,897			5,881	+16